



西幼だより

羽島市立西部幼稚園
令和8年9月15日 No.9



～ 明るく 元気で 夢いっぱい ～

2 学期も忍者修行は続く！

2 学期が始まって2 週間経ちました。少しずつ園の生活に慣れ、成長したこどもたちの姿がありました。

なでしこ組は、バルーン遊具を使って運動会の演技の練習をし始めました。今年の運動会テーマは、“忍者修行”です。忍法隠れみの術の忍術しながらに大きなバルーンを動かして膨らませたりバルーンに隠れたりします。今は張りが弱くつぶれてしまうこともあります。カバーしあいながら全員で頑張っています。みんなで一つのバルーンを操るには、「協力」がとても大事になってきます。当日は、素敵な演技をお見せできるように頑張ります。

ひまわり組は、忍者修行で培った力をサーキット遊びで活かし、2本の平均台をいろいろな渡り方を試して楽しんでいました。跳び箱からのジャンプでは、先生にタンバリンを叩く位置をリクエストして、「もっと高く、もっと高く」と取り組む位置を自分で決めていました。また、右の写真のように、草引きをしていると「ぼくもやる」と進んで手伝ってくれる姿もありました。



たんぼぼ組では、1 学期はやったことがない動きに対して抵抗感のあるお子さんもありましたが、忍者修行のおかげでチャレンジする姿が多くなりました。リズム遊びでは、スキップなどの難しい足の運びを音楽に合わせ、一生懸命足や体を動かしています。どの子も「できないからやらない」から「まずはやってみよう」と先生に頼らずやろうとする姿が増えました。大人でもやったことがないことに自信がないのは当たり前です。経験が大きな強みになりますので、これからいろいろなことにどんどんチャレンジさせたいです。

アスレチック遊具の寄贈について

令和8年3月26日に有限会社バーリンズ（社長：金田 幸夫様、鄧 鵬様）より、バランスビーム&ステップストーン（室内アスレチック遊具）10 箱の寄贈がありました。

令和8年9月2日に「感謝状渡しの会」を行いました。全国的にこどもたちの体力低下が問題になっています。体力づくりばかりでなく、バランス感覚や調整力や集中力を鍛えるものとして期待しております。寄贈いただき、ありがとうございました。



こんなとき、ありませんか？

「うちの子、ちっとも好きな遊びをやめようとしなないの」なんて、日々、悩んでみえる方も多いのではないのでしょうか。こんなときには、どうすればよいか…こういう場面の対応の仕方を学べるのが、「**ペアレントトレーニング**」です。現在は、羽島市児童館（福祉ふれあい会館 4 階）で行われています。途中からの参加でもOKです。「**ペアレントトレーニング**」というと、なんだかダメなところを指摘されるみたいだというイメージをお持ちかもしれませんが、そうではありません。こどもの困った行動をどう少なくしていくのかなど、こどもとの関係を壊さずにより方向へ導いて行く方法を学んでいくものです。こどもの行動の分析から始まり、望ましい行動をしたときにどうほめるか、逆に困った行動が出たときにどう対応するかを一緒に考えていきます。6回コースで今回は2回目です。興味のある方はいかがでしょうか。

次回開催 9月17日（木）10時から11時半 羽島市地域子育て支援拠点事業 はっぴー子育てタイム